



## ラストマイル自動走行に関する新たな遠隔型実証実験を開始します ～遠隔ドライバー1名が2台の車両を運用する遠隔型自動運転の世界初の公道実証～

国土交通省・経済産業省は国立研究開発法人産業技術総合研究所に委託して開発した自動運転レベル4相当の技術を搭載した車両を用いて、平成30年11月19日に、福井県永平寺町の公道において、遠隔にいる1人の遠隔監視・操作者が2台の自動運転車両を遠隔操作・監視する世界初の実証実験を開始します。

無人自動運転移動サービスは、過疎地等において、公共交通の運営コスト抑制、運転者不足の解消や徒歩移動の負担軽減等の観点から、自治体や地域交通事業者からのニーズが高まっています。

国土交通省・経済産業省では、「未来投資戦略2018（平成30年6月15日閣議決定）」に基づき、無人自動運転移動サービスを2020年に実現することを目指し、国立研究開発法人 産業技術総合研究所に委託して「高度な自動走行システムの社会実装に向けた研究開発・実証事業：専用空間における自動走行などを活用した端末交通システムの社会実装に向けた実証」を実施しております。

これまで、遠隔にいる1人の遠隔監視・操作者が1台の自動運転車両を遠隔操作・監視する実証実験を行ってまいりましたが、産業技術総合研究所が開発した自動運転レベル4相当<sup>※1</sup>の技術を搭載した車両を用いて、遠隔にいる1人の遠隔監視・操作者の監視・操作の下で、2台の車両を運行する世界初<sup>※2</sup>の実証実験を行います。

※1 実証は、遠隔からの運転者が車両運転に係る義務等を負うレベル2で行う。

※2 公道において、遠隔にいる1人の運転者が2台の自動運転車両を遠隔操作・監視する実証実験は世界初です。

### <現地説明 概要>

日 時 : 平成30年11月19日(月) 11:00～  
場 所 : 福井県 永平寺町  
取 材 : 別紙参照

本実証実験は、天候等により変更となる可能性があります。

### 【お問い合わせ先】

自動車局 技術政策課 久保・藤倉  
代表：03-5253-8111（内線 42259、42214）  
直通：03-5253-8590  
FAX：03-5253-1639